

令和7年度

第2回木更津市史編集委員会

日 時 令和7年12月24日（水）午前10時から
場 所 木更津市役所朝日庁舎 会議室E

1. 開 会

2. 教育長あいさつ

3. 委員長あいさつ

4. 協議事項

議題1 刊行計画の変更について

議題2 執筆料支給基準について

議題3 市史編さんを目的として収集された資料の取り扱いに
ついて

その他 報告事項

著作使用許可願について

5. 閉 会

木更津市史編さん事業執筆料支給基準

『木更津市史』刊行計画

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033
市史研究																			
公開講座記録集																			
木更津市史編さんだより																			
『自然編 総論』																			
自然編 資料																			
史料編1 考古1																			
史料編2 考古2																			
史料編3 考古3																			
史料編4 古代																			
史料編5 中世																			
史料編6 近世1																			
史料編7 近世2																			
史料編8 近現代1																			
史料編9 近現代2																			
通史編1 原始																			
通史編2 古代																			
通史編3 中世																			
通史編4 近世																			
通史編5 近代																			
民俗調査報告書																			
民俗編																			
民俗・芸能デジタルコンテンツ作成																			
目録・索引1～4(通史・史資料編)																			
Web版作成・公開																			
刊行物数									2	1	1	2	3	2	2	1			

『木更津市史』編さん・刊行(資料調査・研究含む)

※ 2020年度以降は、継続業務

● は本編の刊行(公開)年度

◎は変更年度

資料

令和 年 月 日

(趣旨)

1 「木更津市史」通史編、民俗編及び自然編(以下「市史本編」という。)の原稿を執筆したときに支給する執筆料について定めるものとする。

(執筆料の額)

2 執筆料の額は、文字数に関わらず別表のとおりとする。ただし複数の執筆者が1ページの執筆に関わる場合は部会内での協議による。

(執筆料の支給期日)

3 執筆料は市史本編を刊行した月の翌月又は刊行した翌年度の出納整理期間内までに支給する。

(補足)

4 この基準に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が別に定める。

(その他)

5 この基準は、令和 年 月 日から適用する。

(別表)

区分	執筆料の額
1ページ	9,000円

※区分は木更津市史執筆要項の規定により編集された市史本編の割付ページをいう。

木更津市教育委

員会

令和 年 月 日

様

住所：
氏名：

引用転載許可書

令和 年 月 日付け 号で申請のありました木更津市史の一部
引用
又は転載の許可について下記のとおり回答します。

記

資料掲載を予定する 出版物	
引用転載したい資料名	
引用転載の可否 (いずれかに○をつけ て ください)	引用転載について (可 ・ 否)
許可に際しての条件	特にありません

複製承認申請書

年 月 日

下記の通り承認を申請いたします。

申請者:〒292-8501

住所 木更津市朝日三丁目10番19号

職・氏名 木更津市教育委員会

教育長 廣部 昌弘 印

担当 文化課

電話 0438-23-5309

様

複製の目的	
複製する著作物	
複製の範囲	
複製の方法	
有償 ・ 無償	
複製品の完成期日	
複製品の部数	
備考	
著作物使用料の支払日	